

市報

やまぐち

昭和55年

11月1日

No.799

人の動き

(10月1日現在)

人口	112,254 (+161)
男	53,723 (+84)
女	58,531 (+77)
世帯数	38,310 (+65)

() 内は前月との比較

発行編集局
山口市役所企画部広報課
(有)中央印刷社



受診してすこやかな成長を

満1年を迎えた1歳6か月児健康診査

ひな木

あらゆる相談も

検診には、小児科と歯科の医師、保健婦、助産婦、看護婦、歯科衛生士、母子保健推進員や栄養推進員など二十二人があります。内科、歯科の健康診査や検尿、身体測定、虫歯の予防指導、しつけ、栄養など幼児の健康や育児に関するあらゆることの相談にのっています。

乳幼児期は人の一生でもっと大切な時期ですから、身体面、精神面の異常を一日も早く見つけ、早く治療をして、健全な发育を促進するために対象児全員が健康診査を受けることがのぞされます。

なお、健康診査の日程は市報の一日号に掲載しています。

(写真は、十月二十二日市役所内市民ホールで)

一歳六か月の幼児を対象とした健康診査が、九月で満一年を迎えた。北部地区は、毎月一回市役所内市民ホールで、南部地区は三ヶ月に一回陶隣保館で実施しています。

まだ18名が未受診

この一年間に受診した幼児は九七八人で、対象児一、四二四人に對し年間受診率は六八・七%となっています。初めは五三%でしたが、徐々に関心も高まり、九月には、八一・六%となりましたが、まだ、一八・四%の幼児が受診ていません。

この健康診査で心臓に雜音があるとか、ヘルニアとか、いろいろな病気の疑いのある幼児や早くも虫歯になつている幼児も見つかり、早期治療への指導が行なわれています。

(3)

市では、十一月一日から三十日まで、国民健康保険証の検認をします。これは、十一月三十日で期限が切となる保険証の有効期間を一年延長するためです。

国民健康保険の納付組織に入している人は、地区の世話人を通じて回収し、検認の後お返ししますが、その他の人は期間中に市役所保険年金課、または

各出張所で検認をうけてください。検認手続き中に保険証が必要な人は、「資格証明書」を発行しますので、市役所保険年金課、または各出張所へ申し出てください。



農地の小作料

田・畠の小作料は、これまで国が決めていた統制小作料によることになっていましたが、このたび、この制度が廃止されることになりました。

今後は、市の農業委員会が決めた標準小作料を参考にして、貸し手・借り手の双方が話し合って新しい小作料を決めることになります。

ただし、今年は現作物の収穫の関係から、小作料はいまのままでし、昭和五十六年以降の作付け分から改定することが望ましいとされています。

今後は標準小作料に

今回の改正は、小作料の算定方法の改正だけで、賃貸借関係は消滅せず従来どおり継続されます。

新しい小作料が決まりましたら、五十六年三月末日までに、市農業委員会事務局へ、同事務局備え付けの用紙で届けてください。

なお、くわしいことは市農業委員会事務局（市役所二階）二一四一（二）へおたずねください。
日▽宮野十一月八日
・九日・十日▽小鶴川十一月二十三日
十一月二十三日▽平大歳十一月十六日▽吉敷十一月十五日・十月六日▽鋳錢司十一月三十日▽陶十一月三十日▽名田島十一月三十日▽二島十一月九日▽嘉川十一月二日・三日▽佐山十一月二十三日▽中央十一月二十二日・二十三日

公民館まつりにおいてください

標準小作料 (10アール当たり)		
地目	田	畠
1等地	米生産量 (540kg)	26,500円 9,000円
2 "	" (480kg)	22,000 8,000
3 "	" (420kg)	14,000 4,800
4 "	" (360kg)	8,000 3,000

無料法律相談

市では、市民を対象に土地売買、賃貸など法律上の問題について、弁護士が相談に応じる無料法律相談を次のとおり開催します。お気軽にどうぞ。

日時　十一月十日(月)午後一時三十分から、受付けは午後一時から二時まで(希望者多数のときは、受付けを制限することがあります。)

場所　市民会館内中央公民館

年金証書をお返しします

福祉年金定期のため、お預りしました老齢福祉年金・障害福祉年金の証書を十一月七日からお返しします。

なお、次回の年金支払期は十二月十一日からですが、十一月十一日からでも受けることができます。

11月1日から取り扱い

中小企業年末融資

- 条件
 - 融資額 千五百万円以内
 - 融資期間 七年以内、特定設備資金は十年以内
 - 融資利率 年九・一四
 - 保証人、返済方法 一人、割賦返済
- × 中小企業年末融資も

この融資は、市が中小企業者の年末資金の融資を円滑にするために、金融機関へ市費を寄託して行うものです。

山口銀行、山口信用金庫、吉南信用金庫、山口相互銀行

取り扱い金融機関

- 取り扱い期間 昭和五十五年十一月一日から十二月二十七日まで
- 申込み手続き 取り扱い金融機関に備え付けの申請書に必要事項を記入し、市税の納税証明書を添付して金融機関へ。

資本内の中企業主のみさんに、年末資金を融資します。運転資金として、ご利用ください。
対象 市内に事業所があり、引き続き一年以上事業を営んでいる中小企業者で、市税を完納している業者

くわしいことは、中央五丁目二一四七国民金融公庫山口支店(三二一三六六〇)へお問い合わせください。

目立ちます、ルール違反

交通安全意識調査

家庭から地域、職場へと交通事故のない「安全で住みよい郷土づくり」をめざして、市民総ぐるみで交通安全にとりくんでいます。しかし、スピードの出しすぎや飲酒運転、わき見運転などの無謀運転、歩行者・自転車利用者の飛び出し、無理な横断など基本的な交通ルールの無視とマナーの欠如による交通事故があとを絶ちません。特に国道九号線、二六二号線、二号線など幹線道路での違反や事故が目立ち、市内での違反件数は五月から増加の傾向にあります。

こうしたことから、交通安全についてどのように考えて、どうしたら交通事故が防げるかなどについて、市広報広聴モニターを通じて調査しました。

◆あなたは、交通法を知っていますか。

「よく知っている」三三六点、
「まあまあ知っている」五〇点。
あわせて八六点になります。

特に男性は、九六点が「知っている」と答えています。

免許証を持つ人は、「あまり知らない」全然知らない」をあわせると四四点で、免許証を持つ人より、交通法規の認識度が低い傾向がみられます。

もつと、交通の規制を望みます

悪い者をよく見る」と答えていました。

また、女性は男性より「知っている」が二〇点も低く、両とも交通法規の周知徹底が必要です。

◆あなたは、日々交通規則を守っていますか。

「よく守っている」五二点、
「どちらかといえば守っている」四四点。あわせると、なんと九六点になります。

特に、旧市内的人は六四点の

◆あなたは、他の人の自動車の運転ぶりや、歩行者や自転車の通行ぶりを見て、どのように思いますか。

◆あなたは、住居の付近の交通規制は、なにを望れますか。

「いま以上の交通規制を望まない」が三三点とトップで、次いで「速度規制や駐車禁止」三一四点、「大型自動車の通行禁止」一六点と続き、特に南部地区(名田島、秋穂二島、鋸鉄司、陶、嘉川、佐山)は四三点の人人が現状でよいと答えています。

ところが大内地区の人は、「現状でよい」は一六点と低く、逆に「速度規制や駐車禁止をもうとふやしてほしい」が四九点と高い率になつているのが印象的です。

市街化が急速に進む大内地区の特色がうかがえそうです。

全体的には「速度規制や駐車禁止」など交通規制を望む人が五五点で、交通規制を望むない人を若干上まわっています。

わせて九二点で、自動車の運転者のマナーの欠如と同じ率を示しています。

◆あなたは、市や警察が行う交通安全教室を、どういう人に重点をおいて行うべきだと思いますか。

「自動車の運転者」四〇点、「二輪車の運転者」七点、「自

人が「よく守っている」と答えています。

また、免許証をもっている人と男性は一〇点が交通規則を「守っている」と答えています。

この結果からみると、男性は全員模範ドライバーということになりますが、これは調査の方にも一考の余地がありそうです。

運転ぶりや歩行者の通行ぶりとほとんど同率です。

自動車、歩行者、自転車の通行ぶりは、いずれも十人のうち九人までが、他人は交通規則を守っていないと答えていることから、「他人は交通法規の徹底が必要」との結果になつています。

◆あなたは、住居の付近の交通規制は、なにを望れますか。

「いま以上の交通規制を望まない」が三三点とトップで、次いで「速度規制や駐車禁止」三一四点、「大型自動車の通行禁止」一六点と続き、特に南部地区(名田島、秋穂二島、鋸鉄司、陶、嘉川、佐山)は四三点の人人が現状でよいと答えています。

ところが大内地区の人は、「現状でよい」は一六点と低く、逆に「速度規制や駐車禁止をもうとふやしてほしい」が四九点と高い率になつているのが印象的です。

会員は、八十歳の阪口タカ子さんをはじめ、二十四人の主婦の集まりです。

三宅千代子さんは、この会の会長さんです。当用漢字や送り仮名の勉強をしたいと考えて始めたもので、台所では包丁を片手に随筆の「ネタ」を考えるなど、作品づくりに余念がありません。

「私の体の中には百姓の血が流れおり土いじりも大好きです。天気の良い日は畠仕事に精を出し、雨天の日は机に向かいます。聞いたことは忘れるが書いておけば子や孫に残ります。生きたあかしとして書き続けます」三宅さんはこう語りました。



橋野川の清流に遊ぶ

モ

いる人や川沿いの山口秋吉台自転車道でサイクリングを楽しむ人たちも、その可愛らしさにしばらく見入っています。この野鳥の楽園には、カモのほかカツブリやセキレイ、イソシギなど多くの野鳥も見られます。



随筆グループ
つぼみの会 会長

三宅千代子さん

月に発足しました。

主婦の集まりです。

三宅千代子さんは、この会の会長さんです。当用漢字や

いつか実を結び、花開く時があればとの願いをこめて結成した随筆グループ「つぼみの会」は、昭和四十八年に中央公民館が開設した随筆講座の受講生が集まり、翌年の二月に発足しました。

(5)

◆あなたは、時間が短縮できて便利などをあげています。

このなかで、免許証を持って

◆あなたは、自動車が生活にプラスになっていると思いますか

◆あなたは、自動車が生活にマイナスになっていると思いますか

◆あなたは、自動車が生活にプラスになつていています。

◆あなたは、自動車が生活にマイナスになつていています。

◆あなたは、「精神教育を重点とした運転者の再教育」を、二六四人が「免許更新検査を厳しく」と答えていました。

◆あなたは、「自動車の運転者」二七三人が、「免許更新検査を厳しく」と答えた人は、五五四人が、「精神教育を重点とした運転者の再教育」を、二六四人が「免許更新検査を厳しく」と答えていました。

◆あなたは、「自動車の運転者」二七三人が、「免許更新検査を厳しく」と答えた人は、五五四人が、「精神教育を重点とした運転者の再教育」を、二六四人が「免許更新検査を厳しく」と答えていました。

交通安全 市民アンケート

- 期間 9月21日～30日
- 対象 市内の成人300人
- 抽出 およそ人口比により16地区に人数を割りふり、地区内の抽出は、男女、年齢などを考慮して調査者に依頼した。
- 方法 市広報広聴モニターに配布・回収を依頼。調査対象者の自記とモニターの聞き取り調査とした。
- 設問 交通法規の周知、交通規則の順守、住所付近の交通規制、交通安全教室の対象者、交通事故防止対策で必要なものは、など13項目を設定した。
- 回収率 100%
- 集計 男女、ブロック、免許証の所持、不所持別に集計した。

しないかと不安に思うことがあります。

ルールを守つて
正しい運転を

ほとんどの人が、交通法規を知つており、交通規則を守つていると答えています。

その反面、他の人の自動車の運転ぶりなどは、多くの人は悪い」と答えています。

自分はルールを守つているが他の人は守っていない」という結果になつています。

他の人から見て、ルール違反があるということは、まだまだ運転者全員に交通法規の徹底が必要です。

くるま、生活に

役立つています

◆あなたは、住んでいる所で自動車の通行で被害をこうむっていますか。

全施設のないところの不安を訴えた人が八九四に及び、交通安全施設が充実されればある程度の不安は解消されそうです。

◆あなたは、行楽シーズンを迎えるときには、運転者はモラルの向上と交通マナーの修得になお一層努める必要があるそうです。

者もありましたが、運転者はモラルの向上と交通マナーの修得になお一層努める必要があります。

◆あなたは、行楽シーズンを迎えた山口県消費生活センターを立派な施設として評議しています。

「創意で築こう八〇年代のくらし」をキャッチフレーズに、一階展示コーナーには、昨年の国際児童年にちなんだ、子供の衣食住に関連したものやくらしの省エネルギーの資料などを展示しています。

こうした資料の展示のほか

消費生活上の苦情処理やテレ

ビ、ラジオなどを通じてくら

しの知識を提供したり、苦情の対象となつた商品のテストも行つています。

◆あなたは、歩行中や自転車に乗っていて、交通事故にあいは運動が実施されています。



横山近夫さんが
実践している

犬害防止運動

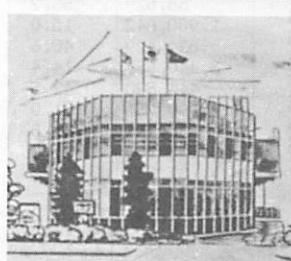
同様に愛するならば、可愛い我が子の後仕末をするのも当然です」横山さんは話しています。

犬を運動させるときに排出したふんを、そのままにして去る愛犬家がほとんどで、そのマナーの悪さを嘆き、衛生面とまちの美化を願う横山さんは、犬のふんを袋に入れて持ち帰ります。



施設

県民の消費生活のお役に立つ 県消費生活センター



今年の八月で開館十年目を迎えた山口県消費生活センター

宣伝も行き届いたせいか、来館者は増えています。男性の来館者が少ないのが残念。

校舎増改築すすむ

昭和55年度上期財政公表



今年度からコミュニティ活動を推進するための補助金制度を新設、今年は十三か所の集会場建設に補助します。写真は、建設中の平川岡小路部落の集会場

基づく財政に関する事項の公表に関する条例により、昭和五十五年度上期の財政状況を公表します。

昭和五十五年
十一月一日

堀 泰夫
山口市長

無料バス経費などを追加

九月末現在の一般会計予算現

したもの、および、九月定例市議会で補正されたものを含めて二回補正を行い、当初予算に四億八千五百七十五万三千円を追加し、百八十九億九千百八十二万七千円となりました。

九月の予算追加補正是、緊急やむを得ない事業のみにとどめています。主なものは、無料優待乗車制度における必要経費、木戸山不燃物処分場の跡地整備、農道整備、道路の改良事業、八王子斗代橋の新設改良事業、八王子

百八十九億九千余万円

一般会計予算現額

一般会計収支の状況

特別会計予算と収支の状況

市児童文化センター講座受講生募集

■ 市債現在高

(単位 千円)

区分	計
一般会計債	11,686,500
特別会計債	5,439,276
合計	17,125,776

歳出の執行率 31%

九月末現在の一般会計の歳入の収入率は三一・二%です。今年度事業のうち学校校舎の増改築や公共下水道工事、公民館建設工事などは、発注をすませ建設をすすめています。

■ 市有財産現在高

区分	現在高
土建	1,474,205 m ²
地物	203,017 m ²
林木	6,458 ha
山立	415,006 m ³
有価証券による権利	5,185千円
出資による権利	70,020千円
償債基金	1,416,900千円
現金	1,294,688千円
土地	7,035 m ²

■ 特別会計予算と収支の状況

橋の整備事業、大内小学校の用地取得、五月から八月にかけての長雨による灾害復旧費などで

歳出の執行率 31%

も前年度より若干伸びていますが、財政基盤が弱いために、多くの事業は起債に依存し、前年度より四十一億余円増え、市債現在高は一七一億余円です。

市債現在高一七一億余円

款	予算現額	収入率
税金	6,831,248	48.9
譲付	134,000	30.6
施設利用料	23,000	39.0
自動車取得税	160,000	39.2
国庫提供施設等所在市町村助成交付金	10,265	—
方支	2,091,000	61.9
交通安全対策特別交付金	20,000	—
分担負担	286,435	37.6
扶助金	178,101	52.1
及び支	3,364,194	26.3
支庫	1,418,881	11.3
支産	120,827	36.6
附入越収	2,736	111.5
計	328,753	—
合	79,333	109.3
合	830,639	11.1
合	3,112,415	10.1
合	18,991,827	34.4

款	予算現額	執行率
費	169,117	45.6
費	2,235,662	41.3
費	3,631,586	41.7
費	1,598,046	30.9
費	58,529	55.7
費	1,900,642	15.0
費	524,429	40.6
費	3,440,558	14.4
費	444,890	42.5
費	2,996,751	31.0
費	330,018	8.5
費	1,593,986	47.3
費	37,522	—
費	30,091	—
合	18,991,827	31.2

歳入歳出とも予算現額には繰越額558,074千円を含む。

下水道事業特別会計は歳入、歳出とも予算現額には繰越額52,000千円を含む。

郵便貯金を活用しています

国庫融資として、住宅や道路の建設などに役立っています。

兆円を超える額に達しています。このお金は、資金運用部を通じて

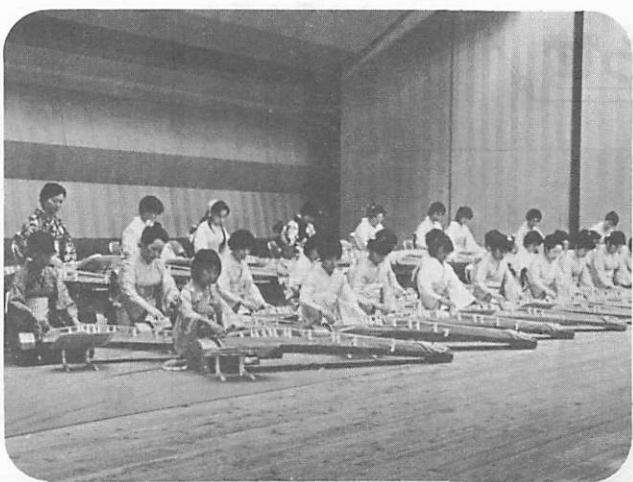
さい。
「税を知る週間」の行事として、税務行政や税の知識、相談など税を正しく理解していただくために、次とのおり相談所を開設します。気軽にご利用くだ

国税相談所を開設

申し込みは、市児童文化センター(二二二一四二八五)。定員に達し次第締め切ります。
11月11日から税を知る週間

。日時
11月16日午前十時
から午後四時まで
場所
ちまきや(中市町)

。日時
11月16日午前十時
から午後四時まで
場所
ちまきや(中市町)



△力いっぱい披露

芸術の秋をいろいろ市民の文化の祭典、第九回山口市民文化祭が十月十八日・十九日市民会館で開かれました。邦楽祭(写真)、芸能祭、日舞祭、展示会と市文化協会加盟の各団体が日々の練習成果を力いっぱい市民に披露しました。



△秋空に元気な声が

10月10日維新百年記念公園ラグビー場で、スポーツ少年団レクリエーション大会が開催されました。各団体から200人が参加し、団員の交流など親睦を深めました。綱引きや騎馬戦、ゲームなどに終日子どもたちの元気の良い声が秋空に響いていました。

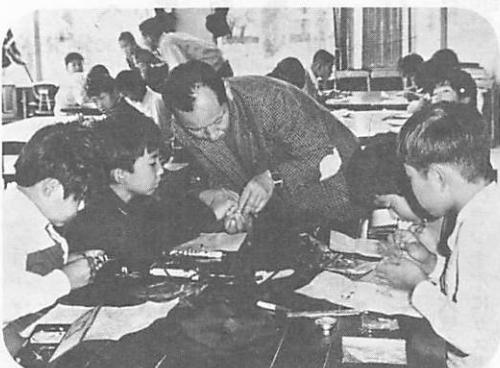
△東折本子ども会など優秀賞に

市花だんコンクールの表彰式が10月19日中央公民館で、関係者60人が出席して開かれました。

各地区から参加した41の花だんは、冷夏、長雨にもかかわらず一定の水準に達していたと講評があり、優秀賞に東折本子ども会ほか6点が入賞しました。

△熱心に見学
県の招待で来山した中国山東省訪問団の教育班は、十月十一日大殿中学校の授業を参観したのち市会館を訪ね、中央公民館の日本画教室の状況を熱心に見学しました。

活潑



△初歩の無線を勉強
十月十九日から三日間市児童文化センターで初歩の無線教室が開かれました。参加した二十八人の子供たちは、電波の話や無線の仕組みなどを勉強し、自作のFMマイクロホンの製作に取り組んでいました。



同和問題を考える



同和問題を考える

この旬間に、従来は昭和四十四年七月十日に十年の时限立法として公布された同和対策事業特別措置法の施行日を記念して、毎年七月十日から十日間行なわれてきました。

ところが、政府はこの法律の有効期限の切れる昭和五十四年度以降においても相当量の同和対策事業が見込まれるという見通しから、昭和五十三年十一月十三日の国会で期限を五十七年三月三十日ま

同和対策推進強調月間

11月11日から20日まで

この旬間にあらためて家庭や職場、友人同士で同和問題の解決について、自分には何ができるか、何をしたらよいと思います。

で、三年間延長することを決定しました。したがって、五十四年度以降は、法律の延長が決定した十一月十三日を中心として十一月十一日から十日間を同和対策推進強調旬間に設定したものです。

この旬間に、中学、高校生から募集したポスター、標語、作文の入選作の発表並びにこれらの作品の掲示、作文集の配布、テレビスポット県政テレビの放映、啓発チラシの全戸配布、新聞への特集記事の掲載、同和対策推進大会の開催等多彩な催しが行われます。

1歳6か月児健康診査

- 日時 11月26日、受付時間午後1時から2時まで
- 場所 市役所内市民ホール
- 該当児 昭和54年5月1日から5月31までに生まれた児童
- 内容 医師による内科（検尿を含む）、歯科、身体測定など
- その他 料金は無料。受診者は母子手帳を持参ください

成人病（胃がん・循環器）検査

- 日程・場所 11月13日吉敷公民館・14日仁保公民館、受付時間はいずれも午前8時30分から9時20分まで
- 料金 胃がん1,700円、循環器460円、心電図1,200円（医師の指示した人と希望者）
- その他 胃がん受診者は当日の朝食、水・薬・たばこなどをとらないこと。

無料レントゲン検査

次のとおり、佐山、嘉川地区にレントゲン車が巡回します。都合のよい場所で受けください。対象者は15歳以上の市民。ただし、学校、職場、医院などで定期検査を受ける人と妊娠を除きます。

◇ 佐山地区 ◇

月 日	時 間	場 所
11月10日 (月)	10:00~10:40	由良 本由良駅前
	10:50~11:30	須川 公会堂前
	13:20~13:50	佐山西 吹上バス停横
	14:00~14:30	佐山東 公会堂前
11月11日 (火)	14:40~15:10	小路 原田一夫宅前
	10:00~10:30	新地 大黒屋宅前
	10:40~11:10	渚 公会堂前
	11:20~11:50	遠波 公会堂前
	13:30~14:00	鳩岡 公会堂前
	14:10~14:40	佐山出張所

◇ 嘉川地区 ◇

11月12日 (水)	9:40~10:20	高根 公会堂前
	10:30~11:00	今津 興進小学校
	11:10~11:40	東今津 益富文治宅前
	13:20~13:50	寄江 公会堂前
	14:00~14:30	深溝 矢儀繁宅前
11月13日 (木)	14:40~15:10	今井 松永丈助宅前
	9:30~9:50	西村泰夫宅前
	10:00~10:30	宮の原 林正清宅前
	10:40~11:10	樋古屋 柱穂宅前
	11:20~11:50	赤坂 浄福寺遊園地
11月14日 (金)	13:20~13:50	原条 公会堂東バイパス下
	14:10~14:30	中田畠 公会堂前
	9:20~9:40	千見折 福田耕作宅前
	9:50~10:20	免地 藤津宝宅前
	10:30~11:10	上嘉川 田辺一真宅前
	11:20~11:50	原 バイパス下野村達夫宅前
	13:20~14:10	嘉川公民館前
	14:20~14:50	高見 浅原一夫宅前
	15:00~15:30	相原 漁協前

善意の寄付

市民のみなさんから市に次のとおり善意の寄付がありました。

▷立正佼成会青年部200,000円 ▷A氏4回目40,000円(仁保) ▷吉見健二氏2,000円(楠木町) ▷泉佳子氏1,000円(楠木町)

おまわせ

主演の栗原小巻



市教育委員会と山口市民文化の会は、自主文化事業として俳優座公演による、ひとりの子供をめぐる生みの親と育ての親の愛情をテーマとした舞台劇『コーカサスの白墨の輪』を催します。ご観賞ください。

○日時 十一月二十四日午後二時開演

俳優座公演

『コーカサスの白墨の輪』

○場所 市民会館大ホール
○演出 栗原小巻・可知靖之
○入場料 A席三千円、B席二千五百円、C席二千円
○前売券は、市民会館、三好屋樂器店、十字堂樂器店、OK無線にあります。

出張所地区

不燃物の収集日

- 11月 7日平川、11日大内、14日吉敷、17日小鰐、18日大歳、21日仁保26日宮野
- 12月 1日嘉川、2日陶・鉄錢司、3日佐山、4日名田島・秋穂二島

一山口文化バスの会

津和野へ

- 日時 11月30日午前8時30分市民会館小ホール前出発（小雨決行）
- コース 津和野町森鷗外旧宅→西周旧居→堀庭園→鶯原八幡宮→一つわの莊（昼食）→永明寺（坂崎出羽守、森鷗外墓地）→殉教の地乙女峠
- 会費・人員 大人3,500円、小人・身障者2,800円、120人（定員になり次第締め切り）
- 講師 内田伸氏
- 申し込み 11月10日までに葵二丁目市交通局山口文化バスの会へ

山口商工会議所法律セミナー（こげつき債権と倒産被害回収の法的対策講座）

- 日時 11月11日午後1時~5時
- 場所 県商工会館（中央六丁目）
- 講師 経営コンサルタント浜田宙作
- 受講料 会員2,000円、非会員3,000円
- 人員 40人
- 申し込み 同会議所電25-3000へ

県立山口図書館 一月間資料展示

万葉集と山口県

万葉集には山口県の長門の島などを詠んだ歌が20数首あります。万葉集の山口県について、関係資料約50冊を展示します。

- 期間 11月1日から29日まで
- 場所 県立山口図書館2階

無料行政相談所を開設

県行政書士会と山口行政監察局の共催で、行政に対する意見や相談、また、土地利用や営業許可、保険、年金などの手続きや書類など不案内人のために無料行政相談所を開設します。

○日時 十一月十七日午前十時から午後三時まで

○場所 小郡町栄山通り、丸久小郡店二階

11月の休日当番医	外 科 系		内 科 系		外 科 系		内 科 系	
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話
2	小田整形外科	山口②8972	奥田胃腸科	山口②52188	林相川病院	小郡②0411	田中病院	小郡②2325
3	奥山整形外科	山口②0022	赤川内科	山口②0299	田川病院	四辻2177	内藤病院	小郡②2353
9	吉永外科	山口②3263	国近内科	山口②0822	田代病院	小郡②7100	藤井内科	小郡②3820
16	鴻城病院	山口②0166	安保内科	山口②7681	同仁病院	阿知須2130	嘉川病院	小郡②2512
23	坂本整形外科	山口②5566	池田内科	山口②1049	小川整形外科	小郡②2887	徳岡病院	嘉川病院
24	田村外科	山口②7527	カワノ医院	山口②3464	三隅林病院	小郡②1003	岡田病院	小郡②1002
30	淵上整形外科	山口②6644	尼崎医療院	山口②1771	田本病院	小郡③1515	小郡③0616	阿知須2130

■ 日曜、祝日の夜間は、休日夜間急病診療所（県薬剤師会館内）へ、19~23時 ■ 歯科は県口腔センター（吉敷下東）へ、9時~15時